

フリカ、モーリタニアの大西洋岸に上陸、11時10分頃マリの北部に達し、北回帰線に接するようにして進路を東南に向け、サハラ砂漠の中央をスピードをおとして進む。アガデの北西にある頃は皆既継続時間が7分3秒に達する。好天に恵まれれば、直径約250kmの大きな影が砂漠の上を時速約2,200kmで走って行くのを、上空から眺めることができる。12時5分頃にはチャド湖の北部をかすめ、12時10分スーダン、13時にケニアに入り、13時5分頃東経40度付近で赤道を横切り南下、13時10分ソマリアの南端からインド洋に抜け、13時2分地球上から姿を消す(第2表、第1図)。

3. 局地予報

皆既食帯中の地点での食の状況を知るため、モーリタニア内で中心線から南、北に離れた2点、北へ38kmのアタル、南への31kmアクジュートをえらび、この地点での局地予報を計算した(第3表、第2図)。継続時間はアタルで6分2秒弱、アクジュートで6分0秒強である。

学会だより

科学研究費補助金配分審査委員候補者

日本学術会議研究費委員会より標記の件について依頼がありましたので、本学会として評議員の書面投票により下記の方々を推薦いたしました。

第1段審査委員候補者 川口市郎, 赤羽賢司, 弓滋

第2段審査委員候補者 海野和三郎, 大沢清輝

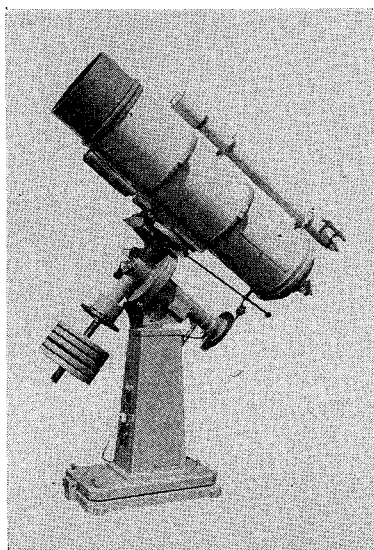
文部省はこの推薦にもとづいて第1段2名と第2段1名を任命します。

地球回転に関する国際会議募金委員会よりの寄附

標記委員会より国際会議の余剰金の一部45万円が本学会に寄せられました。

東洋レーヨン研究助成金申請

柿沼隆清氏外(名大空電研究所)の「太陽風の立体構造の研究」の応募があり、学会として推薦しました。



天体望遠鏡
ドーム、製作

西村製の天体望遠鏡

40 cm 反射望遠鏡の納入先

- | | |
|--------|---------------------|
| No. 1 | 富山市立天文台 |
| No. 2 | 仙台市立天文台 |
| No. 3 | 東京大学 |
| No. 4 | ハーバート大学 (USA) |
| No. 5 | ハーバート大学 (USA) |
| No. 6 | 台北天文台 (TAIWAN) |
| No. 7 | 北イリノイズ大学 (USA) |
| No. 8 | サン・チェゴ大学 (USA) |
| No. 9 | 聖アンドリウス大学 (ENGLAND) |
| No. 10 | 新潟大学高田分校 |
| No. 11 | ソウル大学 (KOREA) |
| No. 12 | 愛知教育大学(刈谷) |

606 京都市左京区吉田二本松町 27

株式会社 西村製作所

TEL. (075) 771-1570
691-9580